

Q. 飼育員の服はなぜ緑なんですか？

24時間働いていて住んでいるんですか？

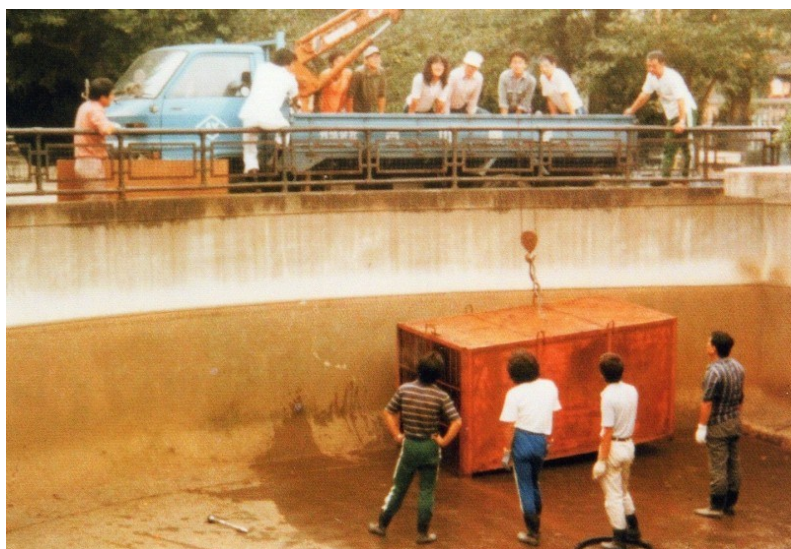
A. 緑色の制服は昭和58年に導入されました。緑になったのは、動物が安心でき汚れが目立ちにくいとの理由だったようです。それ以前は各自で用意した私服で作業をしていました。また、昭和52年まで宿直があり、24時間職員が常駐し見回

りをしていまし

たが、今は警備

がいしゃに依頼して

います。



←昭和55年のアシカ搬出作業風景